

出雲市全体 業種別景況（平成26年4月～6月期）

《全業種》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年1月～3月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				前年同期(平成25年4月～6月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				今期(平成26年4月～6月期)と比べた 来期(平成26年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上（完成工事・出荷）額	24.8	27.3	47.9	△ 23.0	20.7	29.9	49.4	△ 28.7	20.2	41.7	38.0	△ 17.8
2 採算（経常利益）	17.9	45.1	37.0	△ 19.1	15.4	43.8	40.7	△ 25.3	15.0	50.0	35.0	△ 20.0
3 資金繰り	10.3	67.1	22.6	△ 12.3	5.2	70.1	24.7	△ 19.5	6.5	70.6	22.9	△ 16.3
4 従業員（含臨時・パート）	11.3	74.8	13.8	△ 2.5	13.8	69.2	17.0	△ 3.1	7.7	80.1	12.2	△ 4.5
5 商品（製品）在庫	9.1	71.3	19.6	△ 10.5	10.5	65.7	23.8	△ 13.3	9.2	73.8	17.0	△ 7.8
6 業況（自社）	11.9	56.9	31.3	△ 19.4	12.4	52.2	35.4	△ 23.0	16.4	50.3	33.3	△ 17.0

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	36.9	1.5	4.5	25.8	28.8	7.6	28.8	3.0	63.1
2 来 期	30.6	1.9	7.5	28.3	35.8	9.4	13.2	3.8	69.4

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	42.6	15.3	8.3	9 金利負担の増加	1.9	1.4	3.3
2 新規参入業者の増加	1.9	6.9	1.7	10 代金回収の悪化	0.6	2.1	2.5
3 単価の低下・上昇難	10.3	13.9	13.2	11 事業資金の借入難	2.6	2.8	4.1
4 材料（原材料）等の入手難	0.6	3.5	0.8	12 従業員の確保難	8.4	10.4	9.1
5 材料（原材料）等仕入価格の上昇	11.0	12.5	9.9	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	5.2	9.7	23.1
6 人件費の増加	5.2	6.3	4.1	14 大企業（大型店）進出による競争の激化	3.2	6.3	4.1
7 仕入・人件費以外の経費の増加	1.9	6.3	8.3	15 その他	4.5	0.7	5.0
8 商品（製品）在庫の過剰	0.0	2.1	2.5				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

《建設業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年1月～3月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				前年同期(平成25年4月～6月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				今期(平成26年4月～6月期)と比べた 来期(平成26年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	20.8	16.7	62.5	△ 41.7	17.4	43.5	39.1	△ 21.7	18.2	31.8	50.0	△ 31.8
2 採算(経常利益)	8.3	45.8	45.8	△ 37.5	8.7	69.6	21.7	△ 13.0	13.6	36.4	50.0	△ 36.4
3 資金繰り	13.0	73.9	13.0	0.0	0.0	86.4	13.6	△ 13.6	4.8	81.0	14.3	△ 9.5
4 従業員(含臨時・パート)	12.5	58.3	29.2	△ 16.7	8.7	69.6	21.7	△ 13.0	9.1	77.3	13.6	△ 4.5
5 商品(製品)在庫	6.3	75.0	18.8	△ 12.5	6.7	73.3	20.0	△ 13.3	7.1	78.6	14.3	△ 7.1
6 業況(自社)	4.2	75.0	20.8	△ 16.7	0.0	82.6	17.4	△ 17.4	9.1	50.0	40.9	△ 31.8

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画									実施・計画 していない
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今 期	55.6	0.0	13.3	6.7	46.7	6.7	26.7	0.0	44.4	
2 来 期	38.5	0.0	10.0	30.0	30.0	0.0	20.0	10.0	61.5	

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	57.1	10.5	11.8	9 金利負担の増加	0.0	0.0	5.9
2 新規参入業者の増加	0.0	5.3	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	14.3	21.1	17.6	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	0.0	12 従業員の確保難	9.5	10.5	5.9
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	4.8	26.3	23.5	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	0.0	5.9
6 人件費の増加	4.8	5.3	5.9	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	21.1	17.6	15 その他	9.5	0.0	5.9
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 5月の完成工事が7月になり、5月の売上予定がずれた。
- ・ 建設工事の受注は大幅に増加したが、低単価が続き利益につながらない。6月以降の受注工事は大幅に減少。
- ・ 8月以降、工事が増える見通しである。

《製造業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年1月～3月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				前年同期(平成25年4月～6月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				今期(平成26年4月～6月期)と比べた 来期(平成26年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	25.8	32.3	41.9	△ 16.1	26.7	26.7	46.7	△ 20.0	25.8	45.2	29.0	△ 3.2
2 採算(経常利益)	20.0	53.3	26.7	△ 6.7	26.7	43.3	30.0	△ 3.3	16.1	61.3	22.6	△ 6.5
3 資金繰り	6.9	58.6	34.5	△ 27.6	3.4	58.6	37.9	△ 34.5	6.7	66.7	26.7	△ 20.0
4 従業員(含臨時・パート)	12.9	74.2	12.9	0.0	12.9	67.7	19.4	△ 6.5	6.5	74.2	19.4	△ 12.9
5 商品(製品)在庫	13.3	73.3	13.3	0.0	16.7	63.3	20.0	△ 3.3	6.5	87.1	6.5	0.0
6 業況(自社)	12.9	51.6	35.5	△ 22.6	19.4	48.4	32.3	△ 12.9	6.3	68.8	25.0	△ 18.8

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							実施・計画 していない
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	46.2	0.0	5.6	27.8	27.8	11.1	27.8	0.0	53.8
2 来 期	42.9	0.0	6.7	46.7	33.3	6.7	6.7	0.0	57.1

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	50.0	0.0	9.1	9 金利負担の増加	6.7	0.0	4.5
2 新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	3.7	0.0
3 単価の低下・上昇難	3.3	25.9	13.6	11 事業資金の借入難	6.7	11.1	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	3.3	0.0	0.0	12 従業員の確保難	6.7	3.7	18.2
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	13.3	18.5	4.5	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	14.8	31.8
6 人件費の増加	0.0	11.1	4.5	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	3.3	3.7	0.0	15 その他	6.7	3.7	4.5
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	3.7	9.1				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・需要が見込める分野を増強拡大しようと思っても、人材が全く集まらない。
 - ・会社の後継者が決まらないのが不安。
 - ・海外向け自動車関係は好調。船舶エンジン関係はまあまあ好調。建設機械関係は不調。
 - ・自社独自のほかにないものをもっているが、金融機関との連携がうまくできず、なかなか前に進まない。
 - ・新店舗が25年8月イオン、26年6月あんり等の大型店舗との取引で売上が見込めている。
- ・価格競争が静まり、価格が戻りつつある。
 - ・西部の災害により、発注状況が変化して資金繰りの予想がつかない状態。

《卸 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年1月～3月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				前年同期(平成25年4月～6月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				今期(平成26年4月～6月期)と比べた 来期(平成26年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	7.1	35.7	57.1	△ 50.0	6.7	46.7	46.7	△ 40.0	21.4	42.9	35.7	△ 14.3
2 採算(経常利益)	7.1	50.0	42.9	△ 35.7	13.3	53.3	33.3	△ 20.0	23.1	46.2	30.8	△ 7.7
3 資金繰り	0.0	57.1	42.9	△ 42.9	6.7	66.7	26.7	△ 20.0	14.3	71.4	14.3	0.0
4 従業員(含臨時・パート)	7.1	85.7	7.1	0.0	20.0	73.3	6.7	13.3	7.1	78.6	14.3	△ 7.1
5 商品(製品)在庫	21.4	42.9	35.7	△ 14.3	26.7	40.0	33.3	△ 6.7	21.4	50.0	28.6	△ 7.1
6 業況(自社)	14.3	50.0	35.7	△ 21.4	20.0	46.7	33.3	△ 13.3	50.0	21.4	28.6	21.4

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	47.1	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	37.5	12.5	52.9
2 来 期	7.1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	92.9

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	28.6	15.4	25.0	9 金利負担の増加	7.1	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	7.1	0.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	7.7	16.7
3 単価の低下・上昇難	14.3	0.0	0.0	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	8.3
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	23.1	0.0	12 従業員の確保難	0.0	7.7	8.3
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	28.6	0.0	0.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	15.4	8.3
6 人件費の増加	7.1	7.7	8.3	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	7.7	16.7
7 仕入・人件費以外の経費の増加	7.1	15.4	0.0	15 その他	0.0	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	8.3				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 県外資本と取引業者が入札から外れ、大幅な売上減。今後の課題として、入札による大口取引先の動向で左右されない地域密着型の営業展開を強化していきたいが、外部圧力は強く、苦戦を強いられている。
- ・ 昨年は穀物等が安価。得意先からの仕入れは安価にできず苦勞した。
- ・ 円安で輸入物の多い商品で仕入値が高値になった。大企業が10年前より会社を構え、安売りをして大変である。

《小 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年1月～3月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				前年同期(平成25年4月～6月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				今期(平成26年4月～6月期)と比べた 来期(平成26年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	21.7	28.3	50.0	△ 28.3	26.1	28.3	45.7	△ 19.6	19.6	41.3	39.1	△ 19.6
2 採算(経常利益)	17.8	42.2	40.0	△ 22.2	17.8	33.3	48.9	△ 31.1	17.8	42.2	40.0	△ 22.2
3 資金繰り	13.6	65.9	20.5	△ 6.8	7.0	69.8	23.3	△ 16.3	4.7	72.1	23.3	△ 18.6
4 従業員(含臨時・パート)	4.5	88.6	6.8	△ 2.3	11.4	79.5	9.1	2.3	2.3	90.9	6.8	△ 4.5
5 商品(製品)在庫	10.9	63.0	26.1	△ 15.2	10.9	65.2	23.9	△ 13.0	15.2	58.7	26.1	△ 10.9
6 業況(自社)	11.6	55.8	32.6	△ 20.9	15.9	45.5	38.6	△ 22.7	15.9	45.5	38.6	△ 22.7

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	24.4	0.0	0.0	54.5	18.2	0.0	27.3	0.0	75.6
2 来 期	35.3	5.6	5.6	16.7	38.9	16.7	16.7	0.0	64.7

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	46.7	20.5	5.6	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	2.2	13.6	2.8	10 代金回収の悪化	2.2	2.3	0.0
3 単価の低下・上昇難	11.1	6.8	16.7	11 事業資金の借入難	2.2	2.3	8.3
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	4.5	0.0	12 従業員の確保難	4.4	9.1	2.8
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	6.7	6.8	13.9	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	6.7	11.4	22.2
6 人件費の増加	2.2	0.0	5.6	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	11.1	15.9	5.6
7 仕入・人件費以外の経費の増加	2.2	2.3	11.1	15 その他	2.2	0.0	5.6
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	4.5	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 前年同期はアベノミクス、出雲大社遷宮などの効果で売上増になったが、今期は遷宮効果も薄れ、また4月の増税の反動で各部門すべて前年を割っている。
- ・ 必要以外の商品は買わない状況が続いている。
- ・ 消費税アップによる落ち込み。

《サービス業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年1月～3月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				前年同期(平成25年4月～6月期)と比べた 今期(平成26年4月～6月期)の状況				今期(平成26年4月～6月期)と比べた 来期(平成26年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	34.0	26.0	40.0	△ 6.0	18.0	22.0	60.0	△ 42.0	18.0	44.0	38.0	△ 20.0
2 採算(経常利益)	24.5	40.8	34.7	△ 10.2	10.2	38.8	51.0	△ 40.8	10.2	57.1	32.7	△ 22.4
3 資金繰り	11.1	73.3	15.6	△ 4.4	6.7	71.1	22.2	△ 15.6	6.7	66.7	26.7	△ 20.0
4 従業員(含臨時・パート)	17.4	67.4	15.2	2.2	17.4	58.7	23.9	△ 6.5	13.3	75.6	11.1	2.2
5 商品(製品)在庫	0.0	89.2	10.8	△ 10.8	0.0	75.7	24.3	△ 24.3	0.0	88.9	11.1	△ 11.1
6 業況(自社)	14.6	54.2	31.3	△ 16.7	8.3	47.9	43.8	△ 35.4	17.0	51.1	31.9	△ 14.9

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今期	27.5	7.1	0.0	21.4	21.4	14.3	28.6	7.1	72.5
2 来期	19.1	0.0	11.1	22.2	33.3	11.1	11.1	11.1	80.9

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	31.1	22.0	2.9	9 金利負担の増加	0.0	4.9	5.9
2 新規参入業者の増加	2.2	7.3	2.9	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	2.9
3 単価の低下・上昇難	11.1	14.6	11.8	11 事業資金の借入難	2.2	0.0	2.9
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	2.9	12 従業員の確保難	15.6	17.1	11.8
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	11.1	12.2	5.9	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	11.1	7.3	32.4
6 人件費の増加	11.1	9.8	0.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	2.4	2.9
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	2.4	8.8	15 その他	4.4	0.0	5.9
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- 宿泊は昨年(大遷宮の年)より減少しているが、例年よりは多い(観光客)。
- 高齢者のお客様の死亡。
- 人員増加を図るも、人材不足。
- 昨年の本殿遷座祭の落ち込みにいかに歯止めをかけるかが今後の課題。
- 石見地区で災害復旧工事の発注があったため、大田地区での売上が増加した。
- 出雲大社の遷宮効果が薄れ、消費税8%増税、ETC高速割引の引き下げがもろに影響している。参拝目的の熟年層の夫婦の宿泊予約が減となり、土産を中心に不振である。